

島に春の訪れを

告げる

民話劇

今月の主な内容

P 2～5 平成31年度施政方針

P 8 平成31年度佐渡市の新たな体制

今月の表紙は、赤泊演劇研究会による創作民話劇「大野亀カンソウ」です。(P11に関連記事)

施政方針

～佐渡再生～

三浦市長が市議会2月定例会で施政方針演説を行い、平成31年度の主要施策を発表しましたので、その概要をお知らせします。施政方針の全文は、市ホームページからもご覧いただけます。



はじめに

「佐渡再生」を大きなテーマとして掲げる中で、平成29年度から最重要の取り組みとして位置付けた「観光地域づくりの推進」と「産業の振興」で、明るい兆しが見え始めています。「観光地域づくりの推進」では、佐渡の生活すべてが観光資源ととらえ、昨年4月に発足した佐渡観光交流機構を中心に取り組んでいますが、島内宿泊施設の宿泊数は、6年ぶりに前年比プラスに転じました。平成31年度は、新潟・庄内エリアのデスティネーションキャンペーンや新潟開港150周年記念イベント、Sea級グルメ全国大会などが開催されます。これを追い風ととらえ、しっかりと観光・交流人口の増加に結びつけたいと思います。「産業の振興」では、地場産業への活性化に向けた取り組みを続けます。中でも地消の充実、地産の拡大による島内循環の促進を図り、経済活性化につなげます。

また、現空港を活用した航空路の再開を目指すとともに、2,000メートル化計画実現に向けた取り組みを新潟県や関係団体と連携し積極的に推進します。

佐渡再生に取り組むにあたり、子どもから高齢者まですべての市民の皆さまが安心して暮らすことができ

る島であることが土台でなければなりません。災害に強い島を目指し、防災・減災の基盤づくり、消防・救急体制の整備を促進します。また、3つの大きな柱をもととした子育て環境のさらなる充実を図るとともに、医療・介護・福祉の連携強化による課題解決を図っていきます。

その中で重要となる計画の一つが、両津病院の移転新築事業です。現在の両津病院は耐震性能や津波浸水の面で不安があるため、早期の移転新築計画を着実に推し進めていかなければなりません。医療体制の確保と充実、安心して暮らせる生活環境に不可欠なものであり、平成31年度は基本設計に着手する予定です。両津病院の移転新築事業を具体化することとともに、現在併設されている特別養護老人ホーム「歌代の里」の間接移行に向け、取り組みやスケジュールなどを明確にするよう取り組みます。

平成31年度は、次期佐渡市将来ビジョンの策定に取り組まなければなりません。この島は各地域がそれぞれ特色を持っています。その特色を生かした振興策こそが佐渡再生につながるかと考えており、エリア別の振興策を将来ビジョンに盛り込むことを考えています。また、これまで将来ビジョンと総合戦略をそれぞれ策定していましたが、本市の最上位計

画である将来ビジョンを総合戦略としても位置付け、一体的に策定したいと考えています。

財政状況が厳しさを増す中、平成31年度当初予算編成は、福祉・子育て・教育・防災に可能な限り配慮しました。しかし、補助制度などすべてにおいて従来並みの財源確保は大変難しくなっています。これまでに以上国、県などの財源確保に努めていきます。また、平成30年度過去最高のご寄付となったふるさと納税についても、工夫をこらしさらなる活用を目指します。

観光地域づくりの推進

平成31年度は、翌年に2020東京オリンピック・パラリンピックを控え、世界中から日本が注目される機会です。日本の各地域では、東京方面に一極集中するお客さまをいかに地方に誘客するかが最大のテーマとなっている中、平成31年度は、新潟開港150周年と国民文化祭、新潟・庄内デスティネーションキャンペーンが予定されています。

(1) 佐渡観光交流機構と連携した交流人口の拡大

平成30年中の観光客数は、対前年0.6%アップの51万9千人と試算

しており、わずかではあります。5年ぶりに観光客の減少に歯止めが掛かりました。また、島内の宿泊者数の目安としている観光旅館に宿泊した延宿泊者数は、約29万人と約6%の伸びを示しました。ここ数年取り組んできた「滞在時間の延長」は、島内での旅行消費額の増大につながることから、今後も推進する必要があります。佐渡観光交流機構と連携し、観光ニーズを分析するとともに地域住民との協働による観光地域づくりを推進し、何度も訪れたくなる島になる必要があります。

現在、会員数1万6千人を有する「さどまる倶楽部」については、佐渡観光交流機構と連携し、会員特典の付加価値を高めることで2020年度に会員数を3万人に増加させることを目標としています。この「さどまる倶楽部」の会員カードに電子マネー機能を組み込み、「地域通貨」の導入を進めることで佐渡観光の入込み数の増加に結びつけるとともに、獲得できる属性データを活用し、受入体制の強化や新規商品開発につなげていきたいと考えています。

(2)世界遺産登録に向けた受入体制の強化

佐渡金銀山の世界遺産登録に向け、この推薦決定までの一定期間を前向きにとらえ、さらなる推薦書原案の

ブラッシュアップを行うとともに、将来のイコモス現地審査やユネスコ世界遺産委員会での審議にも対応できるように、万全な準備を進めます。

本年4月には、佐渡金銀山のもつ価値や魅力をわかりやすく解説し、現地に残る資産を訪ねるための拠点となるガイダンス施設「きらりうむ佐渡」が開館します。これを契機に世界遺産登録後の受入体制の強化を目指し、関連機関等の協働により、相川の町と来訪者をつなぐさまざまな取り組みを行い、歴史と文化を活



4月20日オープンの「きらりうむ佐渡」

かした「鉾山町あいかわ」のまちづくりを目指します。

(3)文化・芸術・スポーツの活用

昨年7月に発足した佐渡文化財団と連携し、伝統文化等の「継承」「活用」「情報発信」の取り組みを促進します。

本市は、ロングライドやトライアスロンをはじめとしたスポーツイベントでは、聖地に近いイメージを抱いて下さる人も多くいらっしゃいます。この地域のイメージを活かすとともに多様化し、深化している顧客ニーズに対し、テーマ性を意識したスポーツと地域の特色が感じられる仕組みを構築し、さらなるイメージアップに取り組みます。

産業の振興

農業経営の多角化や効率化による収益性の向上を目指すとともに、これまで取り組んできた地消の充実と地産の拡大をさらに推進し、島内の経済循環の仕組みを確立します。

人口減少等により不足している担い手不足対策として、特に高齢化が著しい水産業の相談窓口機能の充実などに取り組みとともに、地域社会維持推進交付金を最大限活用し、一

次産業を含めた佐渡の地場産業の雇用確保に努めます。

また、佐渡の各エリアの特色を生かした産業振興策を次期将来ビジョンと併せて策定します。

(1)地消の充実と地産の拡大

地産地消推進計画に基づいた生産および消費拡大の取り組みにより、佐渡産農産物の直売所における取扱高は年々増加し、5年前と比較すると約70%の伸び率で、島内での地産地消運動の広がりとともに、価格だけでなく品質や安全・安心を重視する消費市場の需要が高まっているものと考えています。

しかし、佐渡産農林水産物の需給調整や生産・流通・消費の仕組みはまだ十分に整っていないと言えないことから、地消の充実と地産の拡大に繋げるため、農産物等の需給のマッチングや流通を一体的に行う地域商社の設立を目指します。

(2)雇用の受皿、担い手の確保

農業の新たな担い手を確保・育成するとともに、企業の農業参入等により、多様な担い手を確保していくことが急務となっています。UITA希望者等の移住就農の促進、経営発展に向けたスキルアップへの

支援やニーズに対応した農地整備による農地の集積、また、雇用機会拡充事業の活用などにより、若手就農者の定着、既存の農業者や法人の経営基盤の確立に向け取り組みます。

離島漁業再生支援交付金を活用した新規就業者の初期負担の軽減に加え、特定有人国境離島漁村支援交付金による雇用を創出する取り組みに対しても積極的に支援します。

一次産業などを含めた地場産業のさらなる雇用増を目指し、特定有人国境離島地域社会維持推進交付金により積極的に活用します。また、非正規雇用労働者を正規雇用化する事業所に対し、引き続き国のキャリアアップ助成金に上乗せして助成し、雇用と所得の確保につなげます。

2024年度から創設予定の森林環境税（仮称）を原資とする森林環境譲与税（仮称）が平成31年度より全国の地方自治体に交付される見込みです。今後この財源を活用した公的森林整備を進めます。

災害に強い島づくり

災害発生時の被害を最小限に止め、市民の命と暮らしを守るには、ハードとソフトの両面からの対策が必要です。

国、県をはじめとする関係機関と

の連携を図るとともに、市民の皆さまが自発的かつ的確な避難行動をとれるよう、さまざまな機会をとらえて防災意識の普及、啓発に努めます。

(1) 防災・減災基盤の整備

新潟県が公表した新たな津波浸水想定に合わせて改訂した「地域防災マップ」を全戸に配布し、危険箇所

の把握と必要な避難行動等の周知、啓発を図ります。地域防災リーダーの育成を推進し、自主防災組織の活動を支援するとともに、地域が主体的に取り組む地区防災計画の作成を推進します。

災害時を含め、停電時でも一定の

行政機能を確保するため、本庁舎および畑野・真野・佐和田・赤泊の各行政サービスセンターの非常用電源を整備し、機能強化を図ります。

(2) 消防・救急体制の整備

糸魚川大火を踏まえ、市内44カ所の木造密集指定地域を指定し、地域ごとの活動計画を策定済みですが、より迅速かつ効果的な活動が可能となるよう、適宜見直しを行い被害の軽減に努めます。

また、消防団の機動力強化を図るため、消防車両、資機材等の環境整備を進め、消防署と消防団が連携した訓練に取り組めます。

併せて、住宅用火災警報器の設置促進により、火災の早期発見、通報そして避難の実現を推進します。

市内全域で高度な救急医療行為を迅速かつ的確に行えるよう、救急救命士の養成や救急隊員の資質向上に努めるとともに、市民に対する応急手当の知識・技術の普及啓発を図ります。

佐渡活性化に向けた地域づくり

佐渡再生は、子どもから高齢者までのすべての世代が元気に活躍できる地域づくりも欠かすことはできません。

せん。

医療・介護・福祉の連携による課題解決の仕組みを促進するとともに、子育て環境のさらなる充実に向け、「佐渡の未来を担う子どもへの健やかな成長のための環境整備」「子育て世代への経済的支援や子育てしやすい環境整備」「若者が地域の一員として社会参加するための支援」を3つの柱として取り組みます。

(1) 安心して暮らせる生活環境の整備

地域福祉の中核として活動されている民生委員・児童委員、ボランティア、自治会等の地域住民組織をはじめ、社会福祉協議会、地域包括支援センター、介護や障がい福祉関係事業者と一層の連携・強化を図り、支え合いの地域づくりの推進に努めます。

また、市民や事業者の方の障がいに対する理解の促進を図るとともに、多様化する利用者ニーズに対応していけるように、相談支援の充実とサービス提供体制の確保に取り組みます。

経済的な理由から認知症対応型共同生活事業所に入所が困難な世帯を対象に居住費の一部を助成し、認知症高齢者とその家族を支援する事業に取り組みます。

また、地域介護力の低下に対応す



昨年12月に開催した地域防災リーダースキルアップ研修の様子

るため、認知症対応型共同生活介護施設の整備を進めます。

これまで市営の特別養護老人ホーム「歌代の里」、介護老人保健施設「すこやか両津」の民間移行を含めた施設運営について検討してきましたが、平成31年度は、「歌代の里」の民間移行に向けた具体的な取り組みについて検討を進めます。

地域の防犯や安全対策を推進するうえで、生活道路等への防犯灯の設置促進が急務なため、地域要望を基に整備します。

(2)子育て環境の充実

子どもたちを取り巻く喫緊の課題である不登校・ひきこもり等への支援、ひとり親世帯への学習支援事業を強化するとともに、若者が地域の一員として社会参加するための支援を組み合わせた、家庭や学校に居場所のない子どもや若者達の居場所をつくり、心の安定と支援者との信頼関係の構築を図る事業に取り組みます。

子育て世代への経済的支援として、国が進める幼児教育無償化制度の導入により、給食費等の保護者負担の増加や、市町村負担額の増による一般財源の増額が見込まれるため、国の制度を活用しつつ、本市の独自施策の構築を図り、実施します。

また、平成29年度から新たに導入した、佐渡へ帰ってくることを条件に返還を全額免除する奨学金制度のより効果的な広報に努め、佐渡で生まれた人材がふるさとに戻って活躍できるようにすることで、地域づくりを担う若者の流出を防ぎます。

子育てしやすい環境整備として、すでに着手している佐和田地区放課後児童クラブの移転改修事業を進めるとともに、相川地区認定こども園新築事業に着手します。

また、多様化する保護者ニーズや子どもの成長に適切に対応できる保

育士の育成と資質向上のため、指導保育士を配置し、特に大切な乳幼児期における保育、教育の徹底と、保育支援専門員との連携による療育指導の徹底を図ります。

併せて、安心して産み、育てる環境を整えるためセーフティネットとしての妊産婦医療費助成を新設します。

(3)移住・定住支援体制の強化

平成29年に設置した佐渡U・Iターンスポートセンターで、若者を中心として、暮らしの相談や情報提供、地域コミュニティとの交流支援を行い、移住・定住人口増加へとつなげます。

おわりに

本市の財政にとつて大きなウェイトを占める普通交付税は、合併後10年間の算定特例措置を経て、平成26年度から5年間の激変緩和期間も平成30年度で終了しました。本市の最上位計画である佐渡市将来ビジョンは、この平成31年度からの交付税一本算定移行を見据え、財政計画、行政改革の指針、庁舎整備等基本構想、持続可能な循環型社会の実現に向けた経済活性化戦略の4つを柱とし、平成31年度までの行政運営の基本方

針としてきました。

財政計画では、持続可能な財政運営に向けた歳入確保と歳出抑制を目指し、最終年度となった平成31年度当初予算編成においても歳出縮減に向けて取り組んでいます。一方で、両津クリーンセンターの一部解体工事など多額の市費負担が必要であっても後年度に先送りできない事業もあり、引き続き財政調整基金の大きな取崩しが必要な結果となっています。

なお、合併特例債関連の事業は、平成31年度当初予算に計上せず、今後、議会との協議を踏まえて順次、進めさせていただきたいと考えています。

平成31年度は現将来ビジョンの最終年度となりますので、経済活性化戦略をさらに確実に進展させるべく、庁内はもとより、関係団体などとも連携の上、情報を共有しながら進めていきます。

お問い合わせ

企画財政部企画課
政策推進係 ☎63-3802



昨年11月に開催した佐渡地域医療・介護・福祉提供体制協議会総会の様子

市報さど2月号の「新市建設計画の変更」に関する記事について

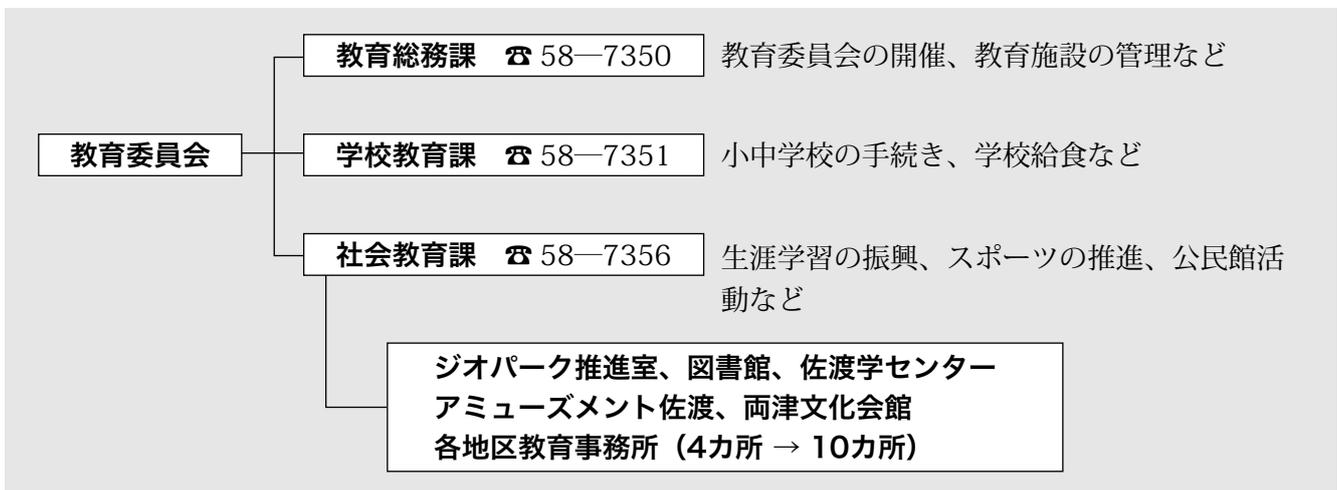
市報さど2月号での「新市建設計画の変更について」の記事については、議案が否決された理由等のQ&Aにおいて、内容や表現等に不適切な部分がありました。誤解を招く内容であり、市報としてふさわしくないと判断いたしましたので、当該掲載部分につきましては、取り消して、お詫び申し上げます。

お問い合わせ 企画財政部企画課 ☎63—3802

4月から教育委員会の組織が一部変わりました

教育委員会の組織が学校教育課、社会教育課の2課体制から、教育総務課を新設し、3課体制となりました。

また、これまでの4カ所の教育事務所を旧市町村単位の各地区（10カ所）に拡充し、地域の特色を生かしながら、それぞれの地域に根ざした公民館活動の推進を図ります。



お問い合わせ 総務部総務課 総務係 ☎63—3111

11月に佐渡警察署を新設、運転免許センター佐渡支所を移転します

- 佐渡東警察署と佐渡西警察署を統合し、佐渡警察署を新設します。開署は、11月2日(土)となります。
- 運転免許センター佐渡支所を移転し、佐渡警察署に併設します。業務開始は、11月5日(火)となります。
- 佐渡東警察署および佐渡西警察署の跡地には、交番を設置します。
- 真野交番を廃止し、警察署内に交番機能を移します。

新住所 〒952-0312 吉岡 389 番地 1

お問い合わせ

新潟県警察本部 佐渡警察署準備室

☎025—285—0110 (内線 2681)

運転免許センター ☎025—256—1212 (内線 222)



外観イメージ図

平成30年度 佐渡市ほう賞授与式

佐渡市誕生の記念日である3月1日に、佐渡市ほう賞授与式が行われ、長年にわたって市政の発展、産業の振興、文化の向上、その他公共の福祉の増進に多大な功労のあった方、全国規模の競技会等で優秀な成績を収められた方を表彰しました。



(受賞者前列左から) 本田 亘さん、中澤 健之助さん、堂谷 剛さん、中川 進さん、山城 政人さん、佐渡市中学校選抜チーム (河原 稜太さん、加藤 英司さん)
※渡部 正治さんは欠席されました。

保健衛生 本田 亘さん

学校歯科医として、学校保健向上に貢献されました。

商工業振興 中澤 健之助さん

商工会の役員として、地域商工業の振興に貢献されました。

商工業振興 渡部 正治さん

商工会の役員として、地域商工業の振興に貢献されました。

教育文化活動の推進 堂谷 剛さん

ボーイスカウト維持会員として、活動の維持発展に寄与し、青少年健全育成に貢献されました。

交通安全推進 中川 進さん

交通安全協会役員として、交通安全を指導し、地域の交通事故防止に貢献されました。

競技会成績優秀者 山城 政人さん

第27回全国小学生バドミントン選手権大会で優勝されました。

競技会成績優秀者 佐渡市中学校選抜チームさん

国土交通大臣杯第11回全国離島交流中学生野球大会で優勝されました。

お問い合わせ 総務部総務課 秘書係 ☎63-3111

平成31年度 佐渡市の 新たな体制

管理職等を掲載しています。
本年度の職員配置表については、
6月10日の発行を予定しています。
皆さまにはご迷惑をおかけしますが
ご理解をお願いします。

◆市民福祉部

部長（市民生活課長兼務）

社会福祉課長 後藤 友二
子ども若者課長 大屋 広幸
高齡福祉課長 市橋 法子
環境対策課長 岩崎 洋昭
計良 朋尚

◆産業観光部

部長（世界遺産推進課長兼務）

地域振興課長 坂田 和三
交通政策課長 山本 雅明
農林水産課長 高津 孔
農業政策課長 市橋 秀紀
金子 聡
観光振興課長 祝 雅之

◆建設部

副市長・建設部長事務取扱

藤木 則夫
建設課長 伊藤 光
清水 正人
宮城 徹
上下水道課長 宮城 徹

◆会計管理者（会計課長兼務）

小路 昭

◆教育委員会事務局

教育総務課長 渡邊 裕次
学校教育課長 山田 裕之
学校教育管理主事 濱田 晴明
社会教育課長 金子 雅晃

◆監査委員事務局

事務局長 加藤留美子

◆農業委員会事務局

事務局長 北嶋 富夫

◆病院

両津病院管理部長 伊藤 浩二
両津病院管理部建設主幹 矢川 和英

◆支所・行政サービスセンター

両津支所長 伊藤 賢治
相川支所長 森川 浩行
羽茂支所長 海老名 忠
佐和田行政サービスセンター長 野田 正史

◆新穂行政サービスセンター

斎藤 修

◆畑野行政サービスセンター

伊藤 修

◆真野行政サービスセンター

北見 和子

◆赤泊行政サービスセンター

越前 範行

◆消防本部

消防長 菊池 慎也
次長 羽二生正博

■新採用 4月1日付け

総務課	主事	田村 史織
税務課	主事	兵庫 亜美
市民生活課	主事	松倉麻美子
子ども若者課	保健師	高橋 尚子
	主事	土屋 夏葉
	保育士	刀根あや子
	保育士	須佐 静穂
	保育士	渡辺 鈴海
	保育士	矢島麻衣子
高齡福祉課	主事	小田みなみ
	理学療法士	野口 瑞希
	作業療法士	木下 陽介
世界遺産推進課	学芸員	平野 黎
農林水産課	主事	葛西 翼
農業政策課	主事	備家悠一郎
建設課	技師	瀧本 直哉
	技師	山寄 賢宏
両津支所	保健師	後藤真由子
羽茂支所	保健師	金子 愛
社会教育課	主事	本間 春菜
両津病院看護部看護科	看護助手	頓宮 由実
消防本部総務課		中村 望
		金子 隼也
		八木 悠真

◆議事事務局

事務局長 村川 一博

◆総務部

副市長・総務部長事務取扱

藤木 則夫
総務課長（選挙管理委員会事務局
長併任） 中川 宏
防災管財課長 甲斐由紀夫
税務課長 齊藤 昌彦

◆企画財政部

部長（企画課長兼務）

猪股 雄司
財政課長 磯部 伸浩

■退職者 3月31日付け

◇総務部

税務課

市民税係

渡邊

徹

◇企画財政部

部長

濱野

利夫

◇市民福祉部

子ども若者課

子ども若者相談センター長

児玉

恵子

子ども若者相談センター

内田

秀子

梅津保育園長

志和

英子

たかち保育園

渡辺

礼子

八幡保育園

岩原

裕子

金井保育園長

山本

淳子

川西保育園長

榎

直美

◇高齢福祉課

待鶴荘施設長

加賀

千年

ときわ荘保健係

石川賀代子

歌代の里給食係

川内

芳恵

すこやか両津

菊池

正憲

理学療法科長

正憲

◇産業観光部
副部長

深野まゆ子

◇世界遺産推進課
調査係

山口由加利

◇交通政策課
課長補佐

石塚 義秀

◇建設部
副部長

渡部 一男

◇建設課
課長補佐

伊藤 完一

◇建設課
課長補佐

高原 誠悟

◇住宅・都市計画係
建築係

齊藤 勝範

◇支所
両津支所

藤田 晋平

◇福祉保健係
福祉保健係長

伊藤 雅子

◇相川支所
福祉保健係

石井瑠美子

◇会計課
会計管理者

源田 俊夫

◇会計課
課長補佐

関根 良子

◇教育委員会事務局
学校教育課

両津学校給食センター

奥野 洋子

金泉小学校

梶井 京

高千中学校

辻 美津子

◇社会教育課
課長

渡辺 竜五

課長補佐

高野 博明

佐渡学センター長

岡部 欽也

南教育事務所長

中原 岳史

◇両津病院
栄養科

平野 園子

看護科

石黒 富子

看護科

齋藤小百合

看護科

齋藤エミ子

◇消防本部
両津消防署海府分遣所庶務係

吉田 晃

南佐渡消防署庶務係

福井 貴大

南佐渡消防署危険物係長

海老名秀一

毎月第3日曜日は「家庭の日」

新潟県青少年健全育成県民会議では、毎月第3日曜日を「家庭の日」と定めています。

子どもたちを健やかに育てるため、家庭の日には家族一緒に過ごし、家族のコミュニケーションを深めましょう！

市青少年健全育成市民会議（教育委員会社会教育課内）

☎58-7356

週に一度は！

てい きゅー びー
T 休 V

たまには画面じゃなくて
家族の顔を見てみよう！

TVやスマホ、ゲームはひと休みひと休み。

広報担当がいく!

しまの話題とるっちゃ〜。

みんなで学ぶ もっと知って補助犬!! 2/16



補助犬（盲導犬、介助犬、聴導犬）ってどんなことをするのだろうと、障がいのある方のサポートをする補助犬について学ぶイベントが、あいかわ開発総合センターで行われました。

クイズを交えて補助犬の実態と現状における問題を知ったり、聴導犬の仕事を実際に見たりして、仕事中の補助犬への接し方などを学びました。

佐渡を豊かにする中等生PROJECT ふるさとづくり大賞受賞 2/19

佐渡中等教育学校の生徒の皆さんによる、地域の大人と一緒にアイデアをカタチにした「佐渡を豊かにする中等生PROJECT」が、ふるさとづくり大賞で団体表彰（総務大臣表彰）を受賞しました。

三浦市長に受賞の報告をした生徒の皆さんの自分の想いを堂々と語る姿を見て、とてもたくましく感じました。これからも佐渡を盛り上げる活動を期待しています。



温泉について考える やっぱり佐渡の温泉!シンポジウム 2/24



温泉を活用した健康づくりと観光振興について考えるイベントが新穂潟上温泉を会場に開催されました。

「健やかな老後を過ごすために〜温泉と健康〜」と題した、介護老人保健施設「親里」の小田施設長の基調講演を真剣な表情で聞き入っていました。

そのほか、温泉PRユニット「おけさガールズ」の新メンバーの発表もあり、楽しく温泉について考えました。

体験談から学ぶ 子連れアクティブ防災講座 3/2



子連れアクティブ防災講座が両津地区公民館で開催され、東日本大震災で被災した母親の体験談を例に挙げて、家族を守るためにどんな備えが必要であるかを学びました。

防災リュックは、家族それぞれのニーズが異なるため、一人ずつ用意する、被災時の食事は普段から非常食などを試食し、好きな物を備えることが大事であるなど、さまざまな気づきを教えていただいた講座となりました。

笑いあり 涙あり 赤泊演劇研究会 創作民話劇 3/3

大野亀のカンゾウをテーマにした創作民話劇が赤泊総合文化会館で行われ、会場全体が笑いと感動に包まれました。

子どもから大人まで多くの出演者が堂々とした立ち振る舞いで演じ、観客を釘づけにしていました。

気持ち伝わる演技で楽しませてくれた皆さん、今後も楽しくもあり、そして感動的な民話劇を期待しています。



トキが安心して暮らせるように 八幡小学校 寄付金贈呈 3/7



八幡小学校5年生の児童が市役所を訪れ、トキ野生復帰のための寄付金を三浦市長に手渡ししました。

この寄付金は、5年生が授業の一環で近隣の農家の方と一緒に栽培し、収穫されたお米を文化祭で販売した売上げからいただいたものです。

寄付金は、トキ野生復帰のためのさまざまな活動に使用させていただきます。

情報 かわら版 INFORMATION

- マークの説明
- 日 日時
 - 休 休館日
 - 会 会場
 - 対 対象者
 - 料 料金(記載がないときは無料)
 - 内 内容
 - 定 定員
 - 講 講師
 - 申 申し込み
 - FAX FAX
 - 持 持ち物
 - 他 その他
 - 問 問い合わせ
 - 電 電子メール
 - 縮 締め切り

催し

新社会人交流会

就職をお祝いし、今後の活躍を応援するイベントです。これを機会に、仲間の輪を広げてみましょう！

日 5月15日(水)

午後1時30分～5時

会 サンテラ佐渡スーパードリーナ

対 4月以降に市内の事業所に雇用された若者(おおむね39歳以下)

※個人事業主に雇用される方や家業に入られる方も参加できます。

内 社会人マナーに関すること、レクリエーション大会など

申・対 勤務先に備え付けの申込用紙にご記入の上、勤務先を通じて4月26日(金)までにファクシミリなどでお申し込みください。

問 佐渡市雇用促進協議会
(畑野商工会内)
☎ 66-2458 FAX 66-3465

「鬼太鼓の森」育樹イベント

太鼓の材料となるケヤキの育樹イベントを開催します。

日 5月18日(土) 小雨決行

午前8時30分～午後3時

会 鬼太鼓の森

(田野沢地区の国有林内)

内 ケヤキの育樹(下刈り)、コースター作り体験、樹名看板設置

※作業終了後、豚汁サービスあり。

定 25人(小学生以下は保護者同伴)

日 5月10日(金)

問・申 「鬼太鼓の森づくり」協議会事務局(産業観光部農林水産課)

林業振興係) ☎ 63-3761

新潟県美術展覧会 「佐渡展」

日 6月12日(水)～16日(日)

午前9時30分～午後4時30分

会 両津総合体育館

前売券 400円

(当日券 500円)

※大学生以下の方や障害者手帳をお持ちの方は無料です。

前売券の取り扱い場所

教育委員会社会教育課、各地区公民館、アミューズメント佐渡、中央図書館、佐渡版画村美術館
教育委員会社会教育課
社会教育係 ☎ 58-7356

相談

司法書士による

無料法律相談

日 4月22日(月)～26日(金)

午後1時～5時

会 市内の各司法書士事務所

申 事前にご予約ください。

問 司法書士会佐渡支部

☎ 23-3558

土地家屋調査士による

無料相談

日 4月22日(月)～26日(金)

午後1時～5時

会 市内の各土地家屋調査士事務所

申 事前にご予約ください。

問 土地家屋調査士会佐渡支部

☎ 52-6252

募 集

老朽危険廃屋対策 支援事業

老朽危険廃屋の所有者または相続人で、市税を完納している方
対象建物 次のすべてに該当する空き家が対象です。

- 1 市内にある個人または集落が所有する住宅・物置等
- 2 使用する方がいないもの
- 3 周囲の生活環境に悪影響を及ぼしている、または及ぼすおそれがあるもの
- 4 屋根・柱その他の主要構造物の腐朽または破損などにより、著しく危険性のあるもの
- 5 補助を受ける目的で故意に破損などをさせたものではないもの

対象経費 市内の解体事業者等に依頼して行う対象建物を敷地内からすべて撤去・処分する費用

補助率 対象経費30万円以上で、2分の1以内を補助(上限50万円)

申請・相談期間

4月11日(木)～6月7日(金)

問 市民福祉部環境対策課

環境対策係 ☎ 63-3113

今年のクルーズ船寄港予定

寄港予定日	船名	場所
4月26日(金)	カレドニアンスカイ	小木港
4月28日(日)		
5月1日(水・祝)	にっぽん丸*	
5月12日(日)	ばしふいっくびいなす**	
5月17日(金)	カレドニアンスカイ	
5月24日(金)	シルバーエクスプローラー	
6月9日(日)	ル・ソレアル	
6月11日(火)	シルバーエクスプローラー	両津港
8月29日(木)	飛鳥II	
9月18日(水)	にっぽん丸*	小木港
11月7日(木)	ばしふいっくびいなす**	

※船内見学を予定しています。

佐渡港サポーターズクラブ会員募集

市では、クルーズ船を誘致し、交流人口の拡大や、地域経済の活性化に取り組んでおり、今年は過去最多の11隻のクルーズ船が寄港する予定です。

クルーズ船の歓迎やお見送りイベントなどに参加していただけるサポーターズクラブの会員を募集しています。

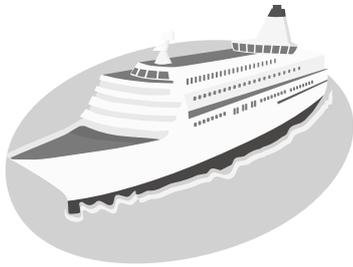
港やクルーズ船に興味をお持ちの方、佐渡へのお客さまを歓迎したいと思っっている方など、市内在住の方なら、どなたでも入会できます。会費は無料です。

会員特典

入出港イベントに15回以上の参加で記念品を進呈します。また、船内見学会を優先案内します。

①市役所観光振興課（あいぽーと佐渡内）、各支所・行政サービスセンター、各地区公民館、（一社）佐渡観光交流機構に備え付けの申込書に必要事項を記入の上、提出してください。（ファクシミリでお申し込みも可能です。）

②市クルーズ船誘致連携会議事務局（産業観光部観光振興課 交流イベント推進室内）
 ☎ 67-7944 ☎ 67-7634



公営住宅の入居者を募集します

入居申し込みには、所得要件など申込資格要件があります。詳しくはお問い合わせください。市ホームページで募集内容をお知らせしています。

地区	住宅名称(所在階)	募集戸数	建築年度	構造区分	間取	月額家賃(円)
両津	住吉住宅	1	H3	木造2階共同建て	3DK	18,500~36,300
	上横山住宅	2	H19	木造2階共同建て	2LDK 3LDK	40,000【定額】
佐和田	県営青柳寺住宅（1階、4階）	3	S56	耐火構造4階建て	3DK	16,500~32,400
新穂	瓜生屋第1住宅	1	H10	木造平屋長屋建て	2DK	13,700~26,900
真野	第2吉岡住宅	1	H6	木造平屋一戸建て	3DK	19,800~39,000

④ 4月26日(金) 午後5時 入居予定 5月下旬

⑤・⑥ 建設部建設課 住宅・都市計画係 ☎ 63-5118 各支所・行政サービスセンター住宅担当窓口

消費税率が10%に ~“未来の収入”消費税で、安心して暮らせる社会へ~

10月から消費税率は10%（消費税7.8%・地方消費税2.2%）になります。税率の引き上げによる増収分は、年金制度の改善、子育て支援・医療・介護の充実、教育費の負担軽減、介護人材の確保等、子どもから高齢者、みんなの生活が豊かになるために使われます。少子高齢化が進んでも、世代を問わず一人一人が安心して暮らせる社会を実現するために、消費税率の引き上げが実施されます。

⑦ 総務部税務課 市民税係 ☎ 63-5110

お知らせ

あなたの健康を守りましょう

一日人間ドックの費用を助成します

指定健診機関での受診予約が取れた方は、受診前に市役所市民生活課（本庁舎1階）、各支所・行政サービスセンターで助成のお申し込みをしてください。なお、受診予約は直接、指定健診機関にお問い合わせください。

⑤・助成の額

国民健康保険加入者 検査費のうち2分の1の額を助成

40歳以上の方（昭和55年3月31日以前に生まれた方）

後期高齢者医療制度加入者 検査費のうち1万円を助成

75歳以上の方および一定の障がいがある65歳以上の方

指定健診機関

・両津病院（☎23—5111）

※予約が混み合っていますので、お早めにご連絡ください。

・労働衛生医学協会（佐渡検診セン

ター☎55—3175 ほか）

・佐渡総合病院（☎63—6324）

※今年度の受診予約は終了しました。

・新潟県健康管理協会

（☎025—283—3939）

佐渡産農水産物の島外出荷や原材料の移入に係る海上輸送費を補助します

④市内に本社または支店等があり、佐渡で生産された農水産物を島外へ出荷する団体および事業者

※市域社会維持推進協議会への加入が条件です。

補助率 5分の4以内 ⑤5月31日（金）

⑥宅配便の利用は対象外です

⑦産業観光部農業政策課 販売流通係 ☎63—5117

建築物・屋外広告物を 作る前に事前に ご相談ください

景観条例に基づく届け出

建物などを建てる際には、大きな色などを市へ届け出てください。景観に合ったものであるかを確認しています。

延床面積10㎡以上の新築・増築・改築または移転の場合や、既存部分の4分の1以上を変える外観の変更（壁面の塗替えや張替え、屋根の葺替え等）は、届け出が必要となります。

なお、相川市街地・西三川笹川地区および佐渡金銀山遺跡周辺は、使用する素材なども協議が必要となりますので、事前にご相談ください。

屋外広告物条例に基づく許可

周囲の景観と調和した広告物の形成などを目的に、一定規模以上の広告物を設置する場合は、事前に市の許可が必要です。

設置場所や広告物の種類などによって、許可基準が異なりますので、事前にご相談ください。

⑧建設部建設課 住宅・都市計画係 ☎63—5118

国際水準GAP認証等の 更新費用を補助します

農産物の高付加価値化・海外販路の拡大を目的とした国際水準GAP認証等の更新にかかる審査費用（審査員の旅費も含む）を補助します。

⑨農業協同組合・農業者団体・農業法人

補助率 50%以内（上限30万円、下

限5万円。ただし、同一年度に1事業者1回まで）

⑩随時募集していますが、申請額が予算枠に達した時点で、受け付けを終了します。

⑪産業観光部農業政策課 販売流通係 ☎63—5117

障がい者施設授産品販売

- ⑫5月24日（金） 正午～午後1時
- ⑬市役所本庁舎1階（正面玄関奥の階段横）
- 施設名 相川岩百合
- 販売予定品 パン各種、クッキー、パウンドケーキ、佐渡島こんぶなど
- ⑭市民福祉部社会福祉課 障がい福祉係 ☎63—5113

ひとり親家庭等を支援する制度を受けるには、申請が必要です

次に該当する児童の養育者で、市内に住所があり、所得額などの一定の条件を満たしている方は、申請していただくことで、支援を受けることができます。

- ・ 父母が婚姻を解消した児童
- ・ 父または母が死亡した児童
- ・ 母が未婚で出生した児童 など

児童扶養手当

ひとり親家庭の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図ることを目的として支給される手当です。

平成31年度の支給月は、4月・8月・11月・1月・3月です。

児童扶養手当の支給額（月額）

	支給区分	
	全部支給	一部支給
児童1人	42,910円	42,900～10,120円
児童2人	53,050円	53,030～15,190円
児童3人	59,130円	59,100～18,230円

※支給額は、物価スライド制の適用により、4月1日から変更されています。

黄色い帽子と防災かるた

黄色い帽子

日本赤十字社新潟県支部では、「人間のいのちと健康を守る」ことを目的に、黄色い交通安全帽を新入学児童全員に寄贈しています。この帽子を通じて、交通安全教育と交通事故の防止に努め、生命の尊さを伝え、一人一人が交通ルールを守って、安心して暮らせる社会を目指しています。



春の風物詩
黄色い交通安全帽子

赤十字防災かるた

防災意識の向上を目的に青少年赤十字（JRC）加盟校の1年生に「防災かるた」を寄贈しています。地震や津波、日常の災害への備えを子どもたちにもわかりやすく表現した防災かるたで、楽しく防災の知識を身に付けられます。



問 日本赤十字社新潟県支部佐渡市地区（市民福祉部社会福祉課 地域福祉係） ☎ 63-5113

水産加工品、原木、電気機械、飲料の島外出荷に係る海上輸送費を補助します

① 佐渡で生産、製造された産品を島外へ出荷する団体または事業者 ※市離島活性化協議会への加入が条件です。

募集期間 随時、お申し込みを受け付けています。

補助率 5分の4以内

② 宅配便の利用は対象外です。

問 産業観光部農林水産課 水産振興係 ☎ 63-3761

問 市民福祉部子ども若者課

子育て支援係 ☎ 63-3126

対象となっている方へ

婚姻、年金受給、同居家族の変更などはありませんか？

婚姻などにより、資格がなくなる場合があります。資格がなくなると手続きが必要ですので、詳しくは、子ども若者課（本庁舎2階）または、各支所・行政サービスセンターまでお問い合わせください。

ひとり親家庭等医療費助成

ひとり親家庭等に対し、医療費の本人負担分の一部を助成します。

医療費助成の対象となる方は、健康保険の加入者で、児童を養育する父、母または養育者およびその児童です。

4月20日に相川観光案内所が「きらりうむ佐渡」に移転します

佐渡金銀山ガイドダンス施設「きらりうむ佐渡」の4月20日(土)のオープンにあわせて、相川観光案内所が市役所相川支所から「きらりうむ佐渡」に移転します。電話番号に変更はありません。

路線バスの回数券、定期券等の販売窓口も「きらりうむ佐渡」になります。

⑤観光案内所移転に関すること

産業観光部観光振興課

☎ 67-7944

回数券・定期券販売窓口に関する

こと

新潟交通佐渡(株) 相川観光案内所

☎ 74-3131

春の全国交通安全運動

5月11日(土)～20日(月)

すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用を徹底しましょう!

市役所の大型連休期間中の休業日のお知らせ

4月27日(土)から5月6日(月)までの大型連休期間中は、市役所は休業します。証明書発行など各種手続きが必要な場合は、お早めに手続きをお願いします。

なお、図書館や博物館などの施設は、通常通り開館しています。各施設で開館日が異なりますのでご不明な点がございましたら事前にお問い合わせください。

市役所、各支所・行政サービスセンター

☎ 63-3111 (代表)

出生や死亡など戸籍の届け出は、休業日も宿日直が受け付けます。

ごみ収集、クリーンセンター直接持ち込み、し尿のくみ取り

各地区のごみ集積所の収集日は、ごみカレンダーでご確認ください。

また、日曜日以外はクリーンセンターへ直接ごみを持ち込むことができます。(持ち込み時間は午前8時30分から午後4時30分です。)

し尿のくみ取りについては、4月29日(月)、30日(火)の2日間に限り対応しますので、お住まいの地区の担当事業者へ直接依頼してください。

市民福祉部環境対策課 クリーン推進係 ☎ 63-3113



連休中の水道の開始・中止の手続き

連休中は、水道の開始や中止の業務を行っていません。

水道の開始や中止は、お電話でも手続きすることができます。連休前後には混雑が予想されますので、お早めのご連絡をお願いします。



建設部上下水道課 業務係 ☎ 55-3123 (佐和田・金井・新穂・畑野・真野地区)

両津支所 上下水道係 ☎ 27-2118 (両津地区)

相川支所 上下水道係 ☎ 74-3031 (相川地区)

羽茂支所 上下水道係 ☎ 88-3111 (小木・羽茂・赤泊地区)

新元号になっても平成表記の書類はそのままご使用いただけます

5月1日に元号が「平成」から新しい元号に改定されます。

新元号が発表され次第、市役所からお届けする書類の元号を改める作業を進めてまいります。一部の書類（固定資産税の納税通知書および納付書、保険証など）で、5月以降の日付が平成表記で記載されるものがあります。平成表記の日付でも新しい元号に読み替えていただくことで、そのままご使用いただけます。

☎総務部総務課 総務係 ☎63—3111

医療機関の大型連休中の開院予定日のお知らせ

開院予定日などは変更になる場合があります。受診前に各医療機関にご確認ください。

(○：開院日、午前：午前のみ開院、午後：午後のみ開院、空欄：閉院日)

医療機関名(住所)	4月				5月					
	27日(土)	28日(日)	29日(月)	30日(火)	1日(水)	2日(木)	3日(金)	4日(土)	5日(日)	6日(月)
両津病院(浜田177-1) ☎23-5111					○	○				
三國医院(両津湊343-4) ☎27-2489					午前	午前				
相川病院(相川広間町7) ☎74-3121					○	○				
高千診療所(北川内1051) ☎77-2022	○			○	○	○				
近藤内科胃腸科(東大通876) ☎57-3515	午前					午前				
佐和田病院(八幡町332) ☎57-3333	○	午前	午前	午前	午前	午前	午前	午前	午前	午前
汐彩クリニック(窪田20-1) ☎57-4031	午前			○	○	午前				
至誠堂耳鼻咽喉科医院(窪田933) ☎57-2063	○				○					
中山内科クリニック(河原田本町19) ☎52-3939	午前			午前	午前					
本田クリニック(東大通1232-1) ☎52-0505	午前									
佐渡総合病院(千種161) ☎63-3121					○	○				
市休日急患センター(千種161) ☎63-3121		○	○				○	○	○	○
田尻内科医院(中興1115-1) ☎63-6500	午前			○	午前					
さかた整形外科医院(泉1350) ☎61-1555				○	午前	○				
たなか内科医院(下新穂83-2) ☎22-2056					○	○				
大崎医院(畑野754) ☎66-2467	午前				○	午前				
まきやま内科クリニック(長石192-5) ☎55-3110	午前			○	○	午前				
真野みずほ病院(真野73) ☎55-1122					○	○				
小木クリニック(小木町1974) ☎86-2898	○			午前	午前		午後	○		
岩田内科医院(羽茂本郷556-1) ☎88-2105				○	○					
羽茂病院(羽茂本郷22) ☎88-3121					○	○				
赤泊診療所(内科) (赤泊2206-3) ☎87-2033				○		○				

※開院予定は佐渡医師会からの情報提供です。

国民健康保険・国民年金の届け出はお忘れなく

春は進学や就職、退職などが多い時期です。国民健康保険・国民年金の資格に異動があったときは、14日以内に届け出をしてください。

	こんなとき	届け出に必要なもの
加入するとき	ほかの市町村から転入してきたとき	転出証明書
	職場をやめたとき	職場の健康保険・厚生年金をやめたことを証明するもの
	職場の健康保険・厚生年金の被扶養者でなくなったとき	被扶養者でなくなったことを証明するもの
	子どもが生まれたとき	母子健康手帳
	生活保護を受けなくなったとき	保護廃止決定通知書
やめるとき	ほかの市町村に転出するとき	国保の保険証
	職場の健康保険に加入したとき	国保と職場の健康保険の両方の保険証(職場の保険証が未交付の場合は加入したことを証明するもの)
	職場の健康保険の被扶養者になったとき	
	国保の被保険者が死亡したとき	国保の保険証
	生活保護を受けるようになったとき	国保の保険証、保護開始決定通知書
その他	市内で住所が変わったとき	国保の保険証
	世帯主や氏名が変わったとき	
	世帯分離・合併したとき	
	修学のため、佐渡市から転出するとき	在学証明書(原本)または学生証(写し)

- ・マイナンバー(個人番号)、本人確認書類、印鑑
- ・本人確認書類は、顔写真付の証明書(運転免許証等) 1点、または顔写真付でない場合は、住所・氏名・生年月日が確認できるもの(保険証、年金手帳、年金証書等) 2点が必要です。
- ・年金の手続きには、年金手帳や年金証書等、基礎年金番号が分かる書類をご持参ください。
- ・窓口に来られる方と届け出が必要な方が別世帯の場合は、委任状が必要です。

加入の届け出が遅れた場合は…

保険証がないため、その間にかかった医療費は一旦、全額自己負担となります。

また、国保や国民年金への加入は、届け出が遅れたとしても加入発生の事実が生じた時点までさかのぼって加入となるため、国保の保険税や国民年金保険料もさかのぼって納めなければなりません。

やめる届け出が遅れた場合は…

職場の健康保険に加入しても、職場から市役所に国保をやめる届け出は出されないため、国保の保険税と国保以外の健康保険料が二重でかかってしまいます。既に別の健康保険に加入しているのに国保の保険証を使って受診した場合、国保が負担した医療費を返還していただく必要があります。

退職後の国民健康保険の加入について

退職後、在職中と同様に職場の健康保険に加入できる「任意継続制度」があります。

国保の保険税額は、国保に加入する方の前年の所得と国保加入者の人数を基に算定されるため、状況によっては任意継続制度のほうが有利になる場合があります。

国保の保険税額は市役所で試算できます。任意継続制度については、在職中に加入していた健康保険の保険者または職場の担当者にご確認ください。

市民福祉部市民生活課 保険年金係
☎ 63-51112



鉱山町あいかわ・下町散策① 下町のなりたち

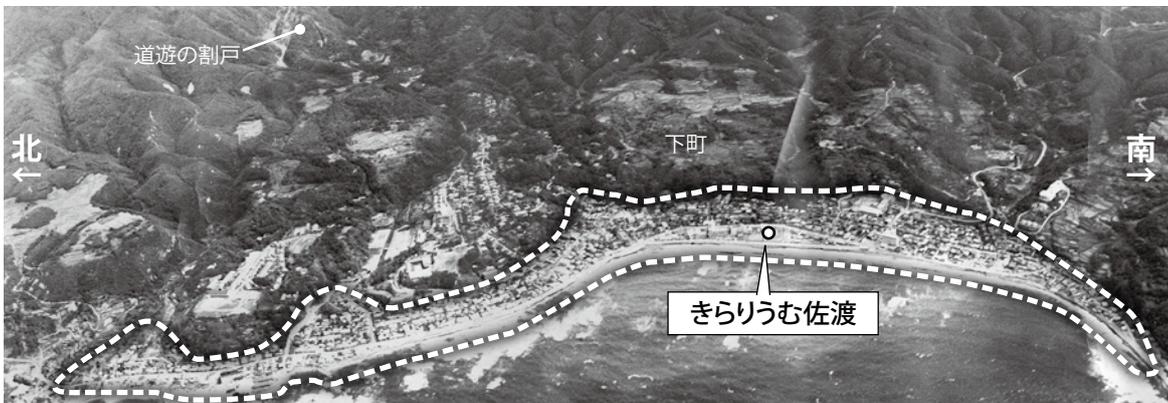
4月20日(土)にオープンを控えた「きらりうむ佐渡」がある海岸沿いの市街地「下町」を中心に、鉱山町散策の見どころをご紹介します。

下町は、今から約四百年前、相川金銀山の発見を契機に大規模な鉱山開発が始まり、山と海の狭間に鉱山町相川が誕生しました。今の相川の人口は約6千3百人ですが、江戸時代の最盛期には5万人近い人が暮らしていたといわれ、金銀山が発見されて間もない慶長8年(1603)、佐渡代官・大久保長安によるまちづくりによって現在の市街地の原形ができました。

一方、鉱山町が開発される以前の相川には、海岸にあるわずかな平地に小さな集落があるのみで、下町の大半は砂浜や沼地でした。鉱山の繁栄に伴い、町が拡大されて人が増え、その中で下町にも街並が形成されました。寛永6年(1629)には、下町南部の海岸を大規模に埋め立て、一町目から五町目(下戸町)の町が誕生したという記録が残っています。埋め立ての正確な範囲は分かっていますが、記録に残されている場所以外でも埋め立てが行われていたと思われる場合があります。

実は、この大規模な埋め立て工事も、下町散策の見どころの一つです。詳しくは、次号で紹介いたします。

産業観光部世界遺産推進課 ☎63-5136



昭和中期の相川(昭和の埋立工事前)
江戸時代だけでなく、昭和から平成にかけても海岸部の大規模な埋め立てが行われました

市立病院から こんにちは

両津病院

霍間 勇人 先生

診療科目/内科

風邪について

両津病院の内科外来には定期的に外来通院をされる方も多くいらっしゃいますが、急に体調が悪くなった患者さんもたくさん受診されます。その多くの方は「風邪」と診断されます。

風邪とはいったいどのような病気でしょうか？風邪はウイルスに感染することで発症し、咳、鼻、のどの症状をほぼ同時に起こし微熱も伴うことがあります。残念ながら医学が進歩した現代でも風邪を早く治す薬はありません。逆に言えば、薬で治療を行わなくても自然に治る病気を風邪と診断します。実はインフルエンザも風邪のひとつです。感染力が強いため報道などでたびたび耳にし、大変な病気と思っている方もいらっしゃるかと思いますが、たいていの場合には自然に治ります。

医師は風邪症状を訴える患者さんが外来を受診した時には、本当に風邪なのか風邪以外の病気なのか注意して診察をします。例えば風邪ではなく、実は肺炎だった場合は抗生剤治療を行わなければ重症化しますので、早期に診断し抗生剤治療を行うのが大切です。

それではどのような時が風邪ではないのでしょうか？例えば、

- ① 3日経っても良くならない
 - ② 食事が食べられなくなった
 - ③ 日に日に症状が悪化する
 - ④ 熱だけで咳、鼻、のどの症状がない
- などは、風邪ではない可能性があるため病院を受診しましょう。



今回は両津病院の猪本先生です。

今がんばっています 赤泊小学校

赤泊小学校では「関わり合い 考え 自己を表現する」ことを目指し、教育活動を行っています。

1 地域に学ぶ「佐渡学」

総合学習などで多くの地域の方から児童の指導に関わっていただいています。

地域の産業施設を見学し、産業に携わっている方から直接指導していただいているほか、3年生が赤泊小唄、6年生が鬼太鼓・獅子舞を地域の方から指導していただき、学習発表会などで保護者や地域の皆さまに学んだ成果を発表しています。

また、民話語り部の会の皆さまから、地域の民話を児童に語っていただき、地域への関心を高めるよう努めています。



2 赤泊港祭りへの参加

毎年、赤泊港祭りでは4～6年生がマーチングバンドを編成し、演奏しながら港周辺を行進するほか、5・6年男子児童は日本海海上大相撲に出場しています。

休日の活動になります。児童も地域の皆さまと一緒に楽しみながら祭りを盛り上げています。学校も地域に貢献できる貴重な機会ととらえ、積極的に参加協力をしています。



☎ 58-7351
 教育委員会学校教育課

潟上地区 子どもの遊び場プロジェクト進行中!

1月26日に潟上地区で行われた第2回子どもの遊び場プロジェクトの活動を紹介します。

遊び場プロジェクトは、地域住民と新潟大学、市の関係者で地域課題を話し合う「潟上未来会議」の企画で、子どもの常設の遊び場整備を目指しているものです。

今回、子どもたちは手作りのクライミングウォールのペンキ塗りを行いました。気に入ったペンキでボード塗りを楽しみ、自分で色を混ぜて新しい色を作ったり、ペンキを垂らして塗ってみたりと個性豊かな作品に仕上がりました。

また、大人の皆さんは、常設の遊び場として整備を進めている空き家の清掃や空き地の伐採木の撤去などを行い、空き家も見違えるように綺麗になり、皆さんのお掃除の速さに驚きました。

昨年より潟上未来会議を通してさまざまなプロジェクトをスタートすることができました。今後も継続し、地域の方々や、そこに集う人の笑い声が聞こえてくるような活動をしていきたいと思ひます。

☎ トキ交流会館 24-6040

～地域の魅力をサポートします～
われら地域おこし協力隊

世界農業遺産・潟上集落担当
青木 秀輔



さまざまな色のペンキを塗り、楽しむ皆さん

キャッシュカードや写真集

「退位」「改元」に便乗した詐欺や悪質商法に要注意!

お問い合わせ 消費生活センター(平日) 午前9時~午後4時 ☎57-8143

平成もあとわずかとなる中、4月30日の「天皇陛下の退位」と5月1日の「改元」に便乗した詐欺や悪質商法に注意が必要です。被害にあわないためにも手口を知っておきましょう。

【手口1】「元号の改正による銀行法改正について」という文書が届き、キャッシュカードの暗証番号を記載して、カードとともに返信用封筒で送るよう指示する文書が届いた。

【手口2】見知らぬ事業者から「平成から年号が変わる。天皇陛下のアル

バムを買わないか」と電話があり、皇室に興味があったので話を聞いてしまった。最終的には断ったのに、一方的にアルバムが送られてきて、3万6千円を請求された。

インターネットをご利用の際には、次のような点にも注意してください

- ・新元号になると、現在のサービスが使えなくなるので新たにアプリをダウンロードしてください。
- ・改元に伴い、システム改修手数料が発生するのでお支払いください。

【アドバイス】

- ・公的機関や金融機関が、口座番号やキャッシュカードの暗証番号などを聞き取ることはありません。また、改元によりキャッシュカードが使えなくなる、免許証や保険証などを交換しなければならなくなることはありません。
- ・アプリなどを新たにダウンロードする場合は、内容を十分確認してください。
- ・少しでも不審に思ったときは、消費生活センターや警察に相談してください。



首都圏佐渡連合会総会開催

2月3日、東京都千代田区飯田橋のメトロポリタンエドモントで、第19回首都圏佐渡連合会総会・懇親会が開催され、坂田正通会長の任期満了に伴い、新会長に東京相川会会長の山本顕男さんが就任することになりました。

総会では、大正大学の太塚伸夫学長(佐渡高校卒業生)による「地域創生と大正大学―佐渡とのつながり―」の講演をいただいたほか、大正大学雅楽倶楽部による雅楽(宮廷音楽)が演奏され、会場は雅やかな音色に聴き入っていました。



大正大学雅楽倶楽部による雅楽

懇親会は、朱鷺謡の会による連吟「高砂」から始まり、東京湊木遣り愛好会、おけさ友愛会、朱鷺おけさ会、あかね会、首都圏真野人会による佐渡芸能の唄や踊りが披露され、フィナーレは会場の皆さまが大きな輪になり「おけさ輪踊り」を踊られ、東京赤泊会猪股会長による三本締にてお開きとなりました。

(文責: 佐渡市東京事務所 伊豆野 泰弘)



講演する太塚学長

編集後記

パソコンやスマートフォンを使うことが多くなったためでしょうか、文章を手書きしようとするときに、書くことする漢字が思い浮かばないことが最近気になっています。

子どもと一緒に漢字の勉強をしようと思う今日この頃です。(K.O)





戸籍の窓 2.7~3.2届出

※承諾いただいた方のみ掲載しています。

問市民福祉部市民生活課 戸籍係 ☎63-5112

うぶごえ

地区名	住所名	氏名	保護者	たんじょう
両津	上横山	渡邊 太賀(たいが)	聡	2.6
//	原黒	平片 亜心(あこ)	惟人	2.16
相川	相川羽田村	風間 陽太(ようた)	大介	2.4
佐和田	青野	奥村 悠生(ひさき)	拓也	2.6
金井	泉	計良 武蔵(むさし)	美保子	1.26

金井	泉	本間 美郷(みさと)	誠	2.3
//	金井新保	備家 友悠(ともはる)	悠一郎	2.7
//	水渡田	高橋 虹花(にいな)	大樹	2.17
真野	長石	澤田 岳(がく)	敏之	2.7
赤泊	薙場	上野山 結人(ゆいと)	卓	2.17

おくやみ

地区名	住所名	氏名	年齢	ご命日
両津	梅津	片桐 トシ	91	2.7
//	両津夷	田中 美代子	89	2.7
//	月布施	三浦 登	90	2.7
//	歌見	家内 一夫	93	2.7
//	両尾	下野 ヨシエ	93	2.8
//	梅津	白井 テル	95	2.11
//	上横山	伊藤 キミ	96	2.13
//	両津湊	野口 善子	83	2.13
//	東立島	菊池 房子	90	2.18
//	住吉	木村 和子	76	2.18
//	両津夷	小池 ヨシエ	88	2.18
//	両津夷	齋藤 緑	84	2.19
//	城腰	三國 富子	93	2.19
//	加茂歌代	榎 喜太郎	87	2.20
//	梅津	北濱 正枝	94	2.21
//	両津湊	加賀 静江	73	2.24
//	久知河内	三國 秀巳	80	2.26
//	河崎	歌 重右工門	86	2.27
//	浦川	樋口 麗子	84	2.27
//	河崎	池 ヨシノ	97	3.1
//	河崎	池 庄二郎	91	3.2
相川	北田野浦	森田 三藏	94	2.8
//	姫津	石見 しげ子	65	2.9
//	達者	梶井 芳枝	90	2.12
//	後尾	山本 喜久江	80	2.13
//	相川左門町	石塚 靖彦	85	2.15
//	北狄	齋藤 マツエ	98	2.15
//	戸地	藤下 喬	86	2.22
//	小田	山田 ハル	96	2.28
佐和田	河原田本町	小田 厚子	88	2.17
//	河原田諏訪町	本間 ヒフミ	92	2.19

佐和田	二宮	近藤 吉夫	90	2.22
金井	三瀬川	渡邊 フミ	85	2.8
//	泉	北見 ミヨ	98	2.15
//	貝塚	和田 ハル	96	2.18
//	金井新保	兒玉 エミ子	65	2.22
//	大和	仲田 ヤチヨ	88	2.28
//	千種	本間 ミヨ	92	3.2
新穂	新穂瀧上	石川 芳汎	85	2.13
//	新穂瓜生屋	霍間 ハル	96	2.15
//	新穂舟下	池野 シツエ	94	2.22
//	新穂瀧上	本多 キクエ	94	3.1
真野	吉岡	若林 君江	91	2.10
//	豊田	山本 利三郎	86	2.13
//	真野新町	高野 フミエ	102	2.15
//	四日町	三浦 晃	81	2.19
//	吉岡	若林 シゲ子	93	2.21
//	長石	逸見 ミエ	94	2.28
小木	江積	渡邊 クメ	98	2.17
羽茂	羽茂上山田	藤井 シツ	101	2.6
//	羽茂村山	金子 利市	87	2.7
//	羽茂大橋	齋藤 久義	90	2.17
//	羽茂大石	藤井 海地	34	2.18
//	羽茂本郷	半田 平八	89	2.20
//	羽茂上山田	加藤 ミヲ	95	2.22
//	羽茂本郷	羽生 一夫	76	2.22
赤泊	徳和	山口 敬子	84	2.7
//	三川	渡邊 禮子	87	2.11
//	大杉	丹藤 ユキエ	96	2.18
//	三川	向田 芳次	88	2.23
//	徳和	村川 喜代	97	2.23
//	赤泊	松澤 千歳	88	2.26
//	上川茂	風間 カヨ子	97	3.1

○人口と世帯数 2月28日現在 かつこ内の数値は前月からの増減

佐渡市 男 26,566人 (-41人) 女 28,529人 (-73人) 合計 55,095人 (-114人) 世帯数 23,861世帯 (-24世帯) (単位:人・世帯)

地区名	男	女	合計	世帯数
両津	6,020 (-5)	6,553 (-26)	12,573 (-31)	5,527 (-8)
相川	3,059 (-10)	3,266 (-16)	6,325 (-26)	2,950 (-13)
佐和田	4,205 (-9)	4,458 (-2)	8,663 (-11)	4,036 (3)
金井	3,094 (-5)	3,283 (1)	6,377 (-4)	2,755 (3)
新穂	1,789 (-4)	1,904 (-4)	3,693 (-8)	1,660 (-5)

地区名	男	女	合計	世帯数
畑野	1,988 (-2)	2,233 (-5)	4,221 (-7)	1,803 (-3)
真野	2,281 (-7)	2,509 (-3)	4,790 (-10)	1,879 (-3)
小木	1,367 (2)	1,416 (-8)	2,783 (-6)	1,130 (3)
羽茂	1,583 (0)	1,739 (-3)	3,322 (-3)	1,238 (-2)
赤泊	1,180 (-1)	1,168 (-7)	2,348 (-8)	883 (1)



毎月、お住いの地域に本を届けています！ ～ハローぶつく号～

市の移動図書館車「ハローぶつく号」は、絵本・小説・料理の本などさまざまな分野の本、約1,600冊を乗せて、運行しています。

図書館のカードをお持ちでない方でも、どなたでも無料でご利用いただけますので、ぜひご利用ください。



- 運行地区**
- 第1水曜日 海府方面（真更川～和木）
 - 第2火曜日 高千方面（高千～稲鯨）
 - 第3木曜日 前浜方面（岩首～河崎）
 - 第4水曜日 南佐渡方面（西三川～大崎～多田）

※運行地区には、運行スケジュールをお届けしています。
図書の前予約もできますので、図書館・図書室までお問い合わせください。

書籍紹介 「朱鷺 写真集」 (2008～2017)

撮影者の酒川善一さん（羽茂在住）からご寄贈いただきました。2008年9月の第1回朱鷺放鳥以降、自然の中でたくましく生きる朱鷺の美しい姿が、多数収められています。



ジオパーク、推進日記

96

講演会 ジオパーク「真冬の楽校」開校しました！

2月24日、あいぽーと佐渡を会場にジオパーク講演会「真冬の楽校」を開校し、延べ280人の生徒（参加者）が入学（入学）しました。

世界文化遺産や世界農業遺産、ジオパークの3つの取り組みが互いに関連していることを多くの方に知ってもらうため、子どもから大人まで楽しむことができる特別授業として「楽校」を開校しました。

1時間目の授業は、千葉県立中央博物館で鳥の研究をしている平田和彦さんから、鳥は海の豊かさを図る指標になることなどを教えていただきました。

2時間目は、佐渡が進める3つの取り組みの担当者として平田さんによる特別授業を行いました。佐渡の成り立ちを解説する場面では、生徒の皆さんにも協力してもらい、「佐渡がどのようにしてできた島なのか？」「なぜ金があるのか？」「なぜ島の中央に平野があり、トキが生息しているのか？」を分かりやすく劇を交えて学んでいただきました。

生徒の皆さんからは「飽きない講義だった」「3つの取り組みが互いにかかり合っていることが分かった」「真夏もやってほしい！」などの感想



楽校の授業に出席した生徒の皆さん

◎教育委員会社会教育課

ジオパーク推進室

☎27-2162



佐渡を世界遺産に

佐渡を美しくする会

佐渡金銀山の世界遺産登録を目指し、 環境美化活動に取り組んでいます！

環境美化活動にご協力ください

佐渡を美しくする会では、「佐渡を美しく」を合言葉に環境美化活動に取り組んでいます。昨年8月9日には、会員約30人で達者海水浴場と佐和田海水浴場の清掃を行いました。

5月30日には「ごみゼロの日」キャンペーンを行いますので、自宅周辺のごみ拾いなど環境美化活動にご協力をお願いします。



《ポスター・標語コンクール》

市内の小中学生から「美しい島佐渡」の自然や環境をテーマにポスターや標語を募集して、環境美化の啓発に取り組んでいます。

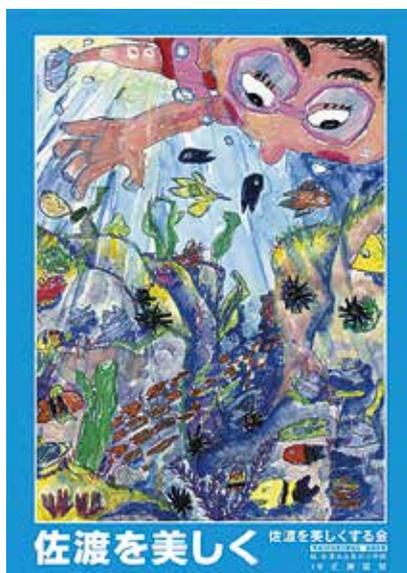
作品からは、「トキが舞う佐渡の自然を未来へつなごう」という想いが溢れ、ポイ捨てしないなど、一人一人の行動が大事であることが伝わってきます。

子どもたちの想いに応えるべく、佐渡を美しく、世界遺産にふさわしい島へ向けて島民一丸となり取り組んでいきましょう。

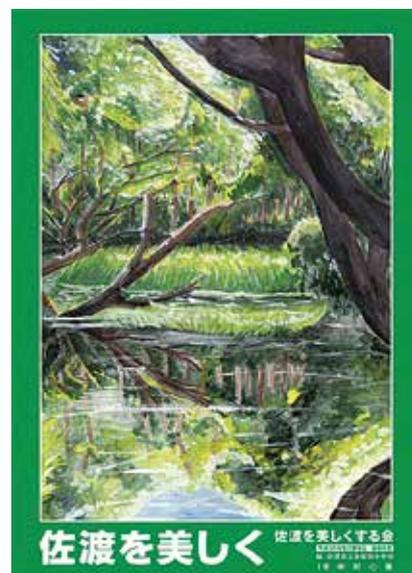
ポスター部門・標語部門の各最優秀賞の4点を市内各所に展示しています。

※学年は応募時です。

《ポスター部門 最優秀賞》



小学生の部 金井小学校1年
近藤 陽毬さん



中学生の部 佐和田中学校1年
中村 心香さん

《標語部門 最優秀賞》

小学生の部 「さどのしぜん
みらいへつなぐ おくりもの」

両津小学校1年 秀方 梨花さん

中学生の部 「世界へと
みんなで伝える 佐渡の自然」

佐和田中学校3年 佐々木 楓乃さん

お問い合わせ 佐渡を美しくする会事務局（市民福祉部環境対策課 クリーン推進係）

☎63-3113

佐渡市メール配信サービス実施中

火災(建物のみ)、防災・防犯、通行止め、イベント・くらしの情報

アドレス sado@mpx.wagmap.jp に空メールするか、QRコードで読み取ってください。

迷惑メール設定をしている場合は、空メール送信前に必ず「psmail.jp」を受信可能ドメインに設定してください。

お問い合わせ 総務部総務課広報戦略室
情報政策係 ☎63-5139



「友だち追加」待っています！

佐渡市公式LINE@アカウント開設

観光やイベント、文化芸術などの市の情報をお届けします。

アカウント名 佐渡市役所

LINE ID @ksp2645h

お問い合わせ 総務部総務課広報戦略室
広報広聴係 ☎63-5139

